

平成 27 年度 新庄市総合教育会議 議事録

開催月日	平成 27 年 10 月 2 日（金）午後 3 時 00 分から 4 時 50 分
開催場所	市役所 議員協議会室
出席者	市長（座長） 山村明德委員長、阿部浩悦委員、阿部仁美委員、小山貞子委員、武田一夫教育長
欠席者	なし
事務局	森隆志教育次長兼教育総務課長、長谷部薫学校教育課長、伊藤洋一社会教育課長 柿崎教育総務主査 星川主査

議 事 の 内 容

1. 開会

2. 市長あいさつ

3. 協議

①新庄市教育総合会議について

（教育総務主査）資料 No. 1 について説明

（市長）①については設置要綱が策定済みのため、確認事項となりますが、質疑等がありますか。

（出席者）特に質疑なし

②教育大綱の策定について

（教育総務主査）資料 No. 2 について説明

補足 教育総合会議において、教育大綱を策定することとされていますが、大綱を新しく策定するか、現在ある大綱・総合計画等を充てることも可能です。本市では、新庄市まちづくり総合計画、第 4 次新庄市振興計画（平成 23 年度より 10 年間）があります。教育大綱の位置づけについて、協議をお願いします。

（武田教育長）本市では、平成 17 年から 10 年間、長期教育プランとして、「いのち輝く新庄 もみの木教育プラン 2 1」がありました。第 4 次新庄市振興計画の策定の際には、長期教育プランに携わった方も入っていただき、もみの木教育プラン 2 1 の内容を盛り込んで振興計画を策定をしたため、新たな長期教育プラン（平成 27 年度から）を策定しませんでした。第 4 次新庄市振興計画の教育部門を教育大綱と充てても支障がないものと考えています。

（市長）教育大綱は、第 4 次新庄市振興計画の教育部門を充てる意見がありますが、委員の皆様の意見はどうですか。

（阿部浩悦委員）第 4 次振興計画を踏襲していいと考えています。

（山村委員長）第 4 次振興計画の教育部門については、細部まで網羅されており、教育大綱に充てることに問題はないと思います。

（阿部仁美委員）（小山貞子委員）異議なし

（市長）教育大綱は、第 4 次新庄市振興計画の教育部門を充てることとします。

③新庄市小中学校施設整備の基本的な考え方について

(教育次長兼教育総務課長) 資料 No. 3 について説明

補足 明倫中学校区においては、7/22 日に、明倫中学校区における小中一貫教育推進協議会において沼田小学校の改築の意見が出され、今回の明倫中学校区の整備計画の内容を教育長が話しをしました。先日の市議会の一般質問の答弁を受けて、北辰小学校が統合されるニュアンスの新聞報道がありましたが、まだ、北辰小学校の地区関係者と具体的な協議を行っておらず、今後協議をする予定としています。

(教育長) 小中一貫教育校を基本として施設整備を進める中で、沼田小については施設の老朽化により、具体的な内容を提示し、明倫中学校区の関係者と協議を行なう予定ですが、他の中学校区については、現在の基本的な考え方としています。最上地区の高校再編についても、県では H32 年から H36 年のスケジュールで予定されているため、その推移を見守る必要があります。

(市長) 県では、高校再編もあるが、県立新庄病院の建替え問題がある。県は新たに土地を求めずに高校再編に伴う跡地利用も視野に入れてくる可能性もあります。明倫中学区については、沼田小の現状を見るとなるべく早く進める必要があります。

(教育長) 平成 28 年度の市内小学校の入学生は 300 名以下になる、資料の学校生徒数の状況なども提示し、長期的な視点から施設整備を行っていく必要があります。

(市長) 協議の③について異議はありませんか。

(出席者) 異議なし。

④新庄市の学校教育の課題について

(学校教育課長) 資料 No. 4 について説明

(市長) 市の課題としては、算数、数学、英語の強化が必要ということですね。

(教育長) 新庄市だけではなく、最上地区の教育の課題として、算数、数学の強化があり、現在最上広域教育研究センターを活用した授業改善の方法について検討しているところです。

(市長) 学校教育の課題については、総合教育会議から市への要望とすることに異議ありませんか。

(出席者) 異議なし

4. その他

なし

5. 閉会